

第 56 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

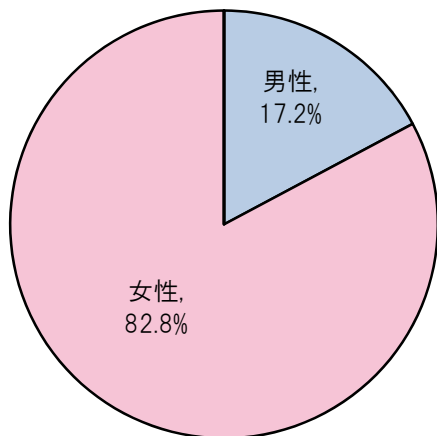
* H30.9.7（金） 実施

会場： アクロス福岡

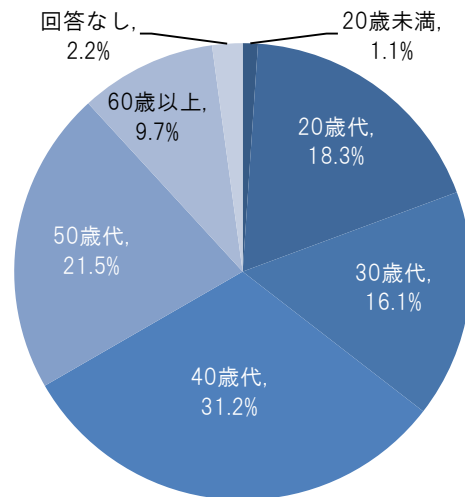
講習会参加者 110 名／アンケート回答者 93 名（回答率 84.5%）

■ あなたご自身についてお伺いします

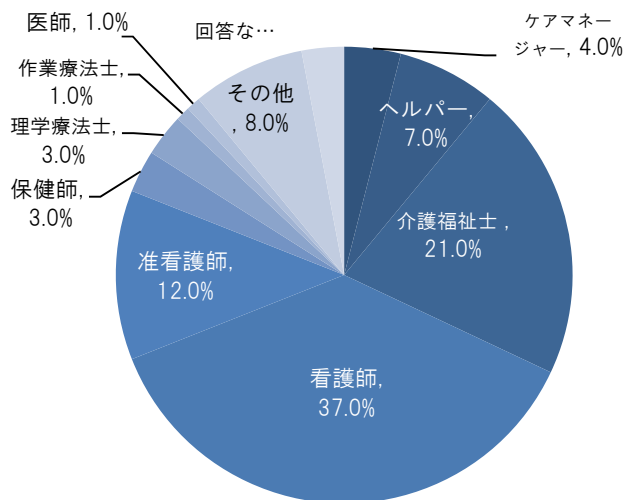
1】性別



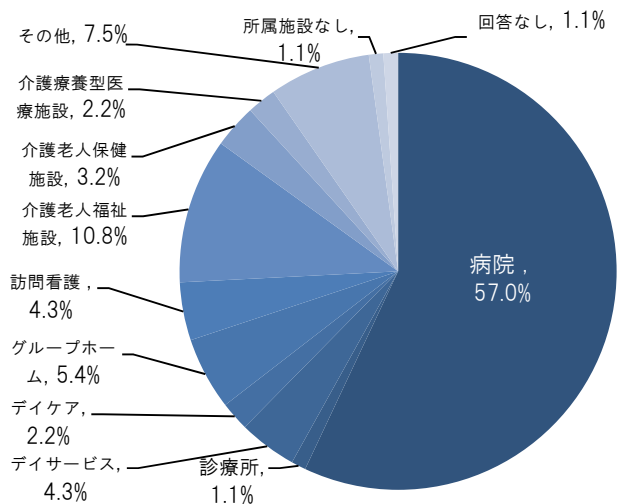
2】年齢



3】職種

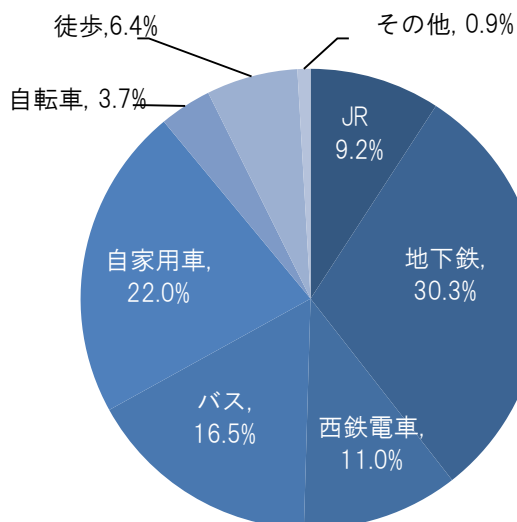


4】所属施設

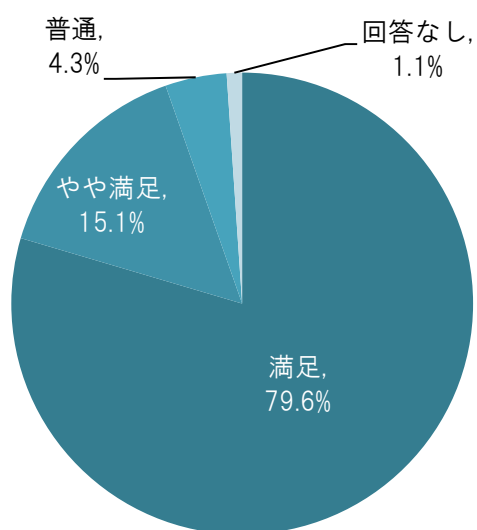


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

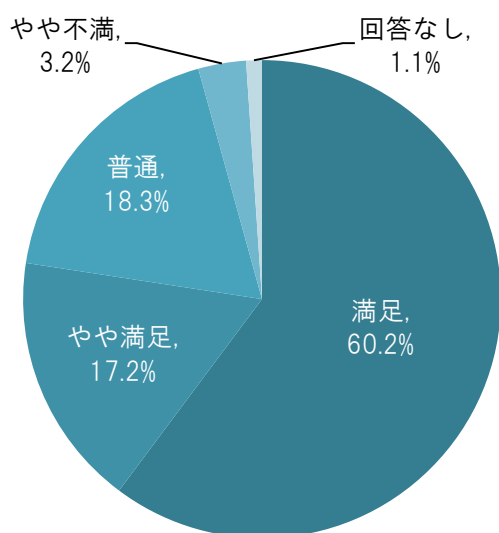
1】ご来場の際に利用された交通機関



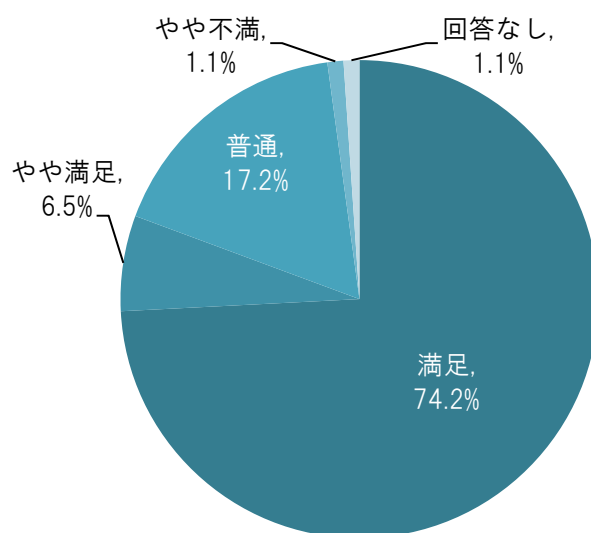
2】本日の講習会の内容について
『チームで取り組む生活に寄り添った排便ケア』



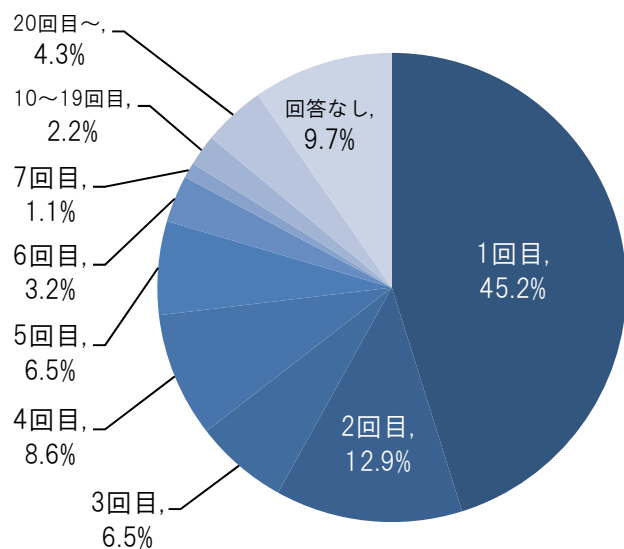
3】本日の講演時間について



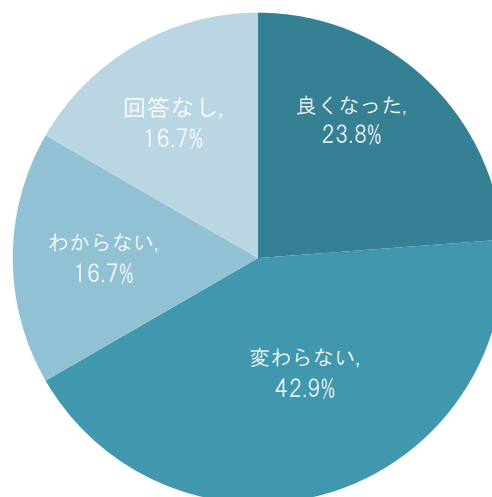
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。
この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ 下剤を使用するのに、排便のアセスメント、ブリストルスケールの使用をしていない施設が多い。便の重要性が理解されていないと感じる。
- ・ ブリストルスケールを使用するようになり、スタッフ間・他施設・家族とのお互いの共通認識ができ、本当に楽になった。
- ・ 少しだけ良くなりましたが、むずかしいですね。
- ・ 職場で委員会として排泄管理を取り入れられたら良いのにとおもいます。→チームでの取り組みをしたい。
- ・ 排泄ケア委員会で出来るだけ下剤（刺激性）を少なくしていく方向で話し合う事が多くなってきました。
- ・ 寝たきりの入居者様が多いので、便秘については考えられています。食事摂取量も考えられました。
- ・ 寝たきりレベルの患者さんが多く、肛門括約筋が緊張しやすい人、自力で排便出来ない人が多いので、その方を対象にした知識も得たいです。
- ・ 排泄管理の状況）変わらない→これからです

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・ 座る姿勢の援助、前傾バーに代わる方法を検討したいです。
- ・ 声が高くて時折聞き取りづらいことがありましたが、とても powerful であつという間の時間でした。ありがとうございました。腹部のフィジカルアセスメント、とても大切なことだと思いました。是非動画や音声で視覚・聴覚的に学べると深めることができると思います。お疲れさまでした。
- ・ 何かを！ということはありませんが、又参加したいです。
- ・ 認知症や精神科での排泄ケア
- ・ 頻尿への対応、対策
オムツの選択
- ・ 事例検討（排尿障害、排便障害）
- ・ 自己導尿指導
下部排尿ケア管理加算について 各病院でのとりくみ
- ・ 施設で車椅子利用者の使いやすいトイレの工夫→本日あったので取り下げます。→今日持って来た今後のテーマでしたが、本日して頂きありがとうございます。
尿路感染予防（オムツ・カテーテル留置）